【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和5年9月25日(2023.9.25)

【公開番号】特開2023-120808(P2023-120808A)
【公開日】令和5年8月30日(2023.8.30)
【年通号数】公開公報(特許)2023-163
【出願番号】特願2022-23876(P2022-23876)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３０８Ｇ

【手続補正書】
【提出日】令和5年9月14日(2023.9.14)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技領域を流下した遊技球が入球可能な入賞口と、前記遊技領域を流下した遊技球が入球可能なアウト口とを有する遊技盤を備えた遊技機であって、
前記遊技盤は、前記アウト口に対応するアウト表記が設けられたアウト表記部を有し、
前記アウト表記は、少なくとも表記本体と、該表記本体の周縁に設けられている周縁部とにより文字あるいは記号が形成されたものであり、
前記周縁部は、前記アウト表記よりも外側に設けられる装飾と同化して前記表記本体が識別不能にならないように、前記装飾および前記表記本体とは異なる識別態様とされる
ことを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００２】
パチンコ機のような遊技機には、打込まれた遊技球が流下する遊技領域に、遊技球の入球により所定の特典を付与する複数の入賞口と、遊技領域の下端において開口しており何れの入賞口にも入球しなかった遊技球を遊技領域から排出するアウト口と、が設けられている。この種の遊技機として、遊技領域の下端に設けられているアウト口の他に、遊技領域の途中にアウト口が複数設けられているものが知られている（例えば、特許文献１）。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００３
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００３】
しかしながら、アウト口が複数設けられていると、入賞口とアウト口との区別が付き難くなり、遊技者によってはアウト口を入賞口と勘違いして、入球したのに特典が付与されないことで苛立ちを覚え、遊技に対する興趣を低下させてしまう恐れがあった。このよう

な問題に対して、アウト口であることを表記することが考えられるが、アウト口の表記が目立つと、遊技者に対して違和感を与えてしまい、遊技に対する興趣を低下させてしまう恐れがある。

【手続補正４】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００４
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００４】
【特許文献１】特開２０１９－１３６１３４号公報

【手続補正５】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００５
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００５】
そこで、本発明は、上記の実情に鑑み、アウト口の表記により興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機の提供を課題とするものである。

【手続補正６】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
本願発明は、
遊技領域を流下した遊技球が入球可能な入賞口と、前記遊技領域を流下した遊技球が入球可能なアウト口とを有する遊技盤を備えた遊技機であって、
前記遊技盤は、前記アウト口に対応するアウト表記（アウト表記２０５０）が設けられたアウト表記部を有し、
前記アウト表記は、少なくとも表記本体（表記本体２０５１）と、該表記本体の周縁に設けられている周縁部（周縁部２０５２）とにより文字あるいは記号が形成されたものであり、
前記周縁部は、前記アウト表記よりも外側に設けられる装飾と同化して前記表記本体が識別不能にならないように、前記装飾および前記表記本体とは異なる識別態様とされることを特徴とする（段落５０６１、５０８２、５１０９～５１１１、５１５４、図３４６等を参照）。
また、本願発明とは別の発明として以下の手段を参考的に開示する。
手段１：遊技機において、
「遊技球を遊技領域へ発射するためのハンドルユニットを備えた遊技機であって、
前記ハンドルユニットは、
回転可能なハンドルと、
該ハンドルを回転可能に支持しているハンドルベースと、
該ハンドルベースに設けられているタッチセンサと、
該タッチセンサの電極タブ、または、該電極タブもしくは前記タッチセンサのコネクタに接続されている電線の先端、と一緒に一端側がネジ止めされていると共に、前記ハンドルのメッキ部もしくは金属部に他端側が接触しており、線状に形成された金属の線状体とを具備している」ことを特徴とする。

【手続補正７】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００３１

【補正方法】変更
【補正の内容】
【００３１】
　このように、本発明によれば、アウト口の表記により興趣の低下を抑制させることが可能な遊技機を提供することができる。